

大潟村役場からのお知らせ

ごみの出し方（古紙類） についてのお願い

このところ、ごみ（古紙類）を出す際のルールに沿わない事例が多く報告されています。回収時に作業負担が増え、適切なリサイクルを行うことが難しくなっています。

「大潟村ごみ処理一覧表（ごみカレンダー）」で、古紙の分別方法について確認してください。



古紙類は、種類ごとに紙ひもで束ねて出してください。

下記のような状態ですと、古紙を回収できませんので、ご注意ください。

| ×回収不可 | | ○回収可 |
|----------------------------------|---|---|
| ビニールひもで束ねる。 | | 紙ひもで束ねる。 |
| ダンボール箱に、ダンボールを詰める。 | | ダンボール箱は、 <u>たたんで紙ひもで束ねる。</u> |
| 紙製の買い物袋等に、 <u>大小区別なく古紙類を入れる。</u> | ⇒ | <u>束ねられるサイズ</u> のものは、 <u>そのまま紙ひもで束ねる。</u> |
| | | <u>散らばるような小さい紙のみ</u> 、封筒等に封入する。 |

※袋に入ったものは全て異物の混入確認をするため、多いと作業に支障をきたします。紙袋や封筒に封入するものは、必要最低限（小さくて束ねられないもののみ）にしてください。また、封入したものもまとめて紙ひもで束ねてください。

お問い合わせ

役 場 生活環境課環境班
TEL 45-2115

※裏面もご覧ください。

猫は室内で飼いましょう

環境省で定めた『家庭動物等の飼養及び保管に関する基準「第5 猫の飼養及び保管に関する基準」』に所有者等は猫の室内飼育に努めることと明記されています。

屋外には危険がいっぱい！

飼い猫を外に出している飼い主は、これらの危険にさらしていることを忘れてはいけません。
飼い猫がこれらの危険に遭遇した場合には、命を落としてしまうかもしれません。



室内で飼っている猫が運動不足になるわけではありません。

上下運動や動き回れる空間があると、猫は自分でエネルギーを発散できるため、外に出す必要はないのです。さらに、猫が家の中から外を眺めたり、くつろげたりする場所があり、飼い主とのコミュニケーション

無責任な餌やりによって、格納庫や住区内等で、
野良猫が亡くなったり、近隣住民へ迷惑をかけたりしています。

猫の繁殖力は高いため、無責任な餌やりは猫の数を増やし、結果として不幸な猫が増えたり、地域への迷惑に繋がったりします。猫の数が増える等、猫についてお困りのことがある場合は、下記の相談機関等にご連絡ください。

また、村内では不幸な猫を増やさないために活動している方々がいらっしゃいます。猫を保護し、最後まで責任を持って飼うことができる方に譲渡したり、TNR(新たな子猫を生まないように不妊手術を行い、猫を元いた場所に戻す)活動等を行ったりしています。猫を保護するためには、まずは餌やりをし、その人に慣らす必要があります。そのため保護猫活動を行う方が屋外で猫に餌をあげることがありますが、これは不幸な猫を増やさないために必要な活動ですので、ご理解ください。

【相談機関】秋田県動物愛護センター

TEL:018-827-5051

【相談機関への協力】生活環境課

TEL:45-2115